

先生の紹介

寄稿1

保健体育・陸上競技部顧問
城戸口 直樹先生



農大二高に職を得て保健体育科の教員として勤務させていただいています。赴任して6年を終えようとしていますが、上州は『義理と人情に厚い』地域だと聞けことがあり、兵庫育ちの私とはかけ離れているように感じます。また生徒には『先生、言葉になまりがありますね』と言われるほど現在も関西の血が流れています。このように出身地との風土や環境の違いに困惑することも珍しくありませんでしたが、現在は、一日も早く群馬の地に馴染みつつ関西での経験を新しい風にして学校の発展に尽力したいと思っています。

また、陸上競技部(長距離)の顧問をさせていただいており、伝統を受け継いでいく覚悟です。陸上部では『自律』『チャレンジ』を合言葉に長年活動してきましたが、今後も風化させてはならないものだと考えています。その2本柱を軸にし、部の発展を遂げつつ全国大会出場を念頭に置き生徒たちと共にがんばっていきます。今後とも応援よろしくお祈りします。

略歴

報徳学園高(全国高校駅伝優勝)ー日本体育大(箱根駅伝3回出場)ー富士重工業



寄稿2

理科・女子バレーボール部顧問
勅使河原 宏先生(36期生)



平成18年度より、理科教員として勤務させて頂き、10年が過ぎようとしています。今年は、3年生のクラス担任をしており、仲間を思いやり、何事にも積極的に取り組む個性豊かな男子34名と共に学校生活を送っています。受験は”団体戦”とよく言います。友人や仲間たちと互いに刺激し合いながら、受験への環境を整えてきました。生徒には悔いの残らないよう精一杯受験できるように、また、一人ひとりが必ず笑顔で卒業を迎えられるようにと思ひながら日々指導しています。

また部活動においては、最初の4年間は男子バスケットボール部の顧問を経験し、平成22年より、女子バレーボール部の顧問をさせて頂いております。バレーボール部の顧問になり改めて感じたのは、バレーボールは本当に奥が深いということです。「心・技・体」の「心」を整えることで、人と人が繋ぎ合い、強い絆が生まれるということを学ばせて頂きました。現在は、「正確でスピードのあるコンビバレー」を実践すべく、練習の中でどんなに辛くても仲間を励まし、互いの良い所、悪い所を指摘し合える関係を目指しています。その中で自分の弱い部分に打ち勝ち、仲間との絆を深めさせ、強い気持ちで試合に臨めるようにと考えています。高校生は、同じ「思い」を共有した時とても大きな力を発揮することを自分自身も高校の部活動で経験しました。これから先、部活動を通して学べる事が多くあります。生徒の力を最大限に引き出せるように指導していきたいと思ひます。日頃より、農大二高のOB、OGの先輩方や県内外の先生方からご指導ご鞭撻を賜り、感謝申し上げます。先輩方の輝かしい伝統を継承し、最後まで諦めない粘りのあるチームを目指し、生徒と共に成長していきたいと思ひます。

農大二高は平成27年4月よりコース制を導入し、「何事に対しても主体的に取り組める人材の育成」を教育方針に掲げスタートしました。微力ながら、自分自身も自己研鑽に努め、生徒一人一人の夢の実現に向け、精進して参ります。農大二高をこれからも応援よろしくお祈り申し上げます。



伊藤薫 前教頭先生



加藤秀隆 教頭先生

昨年11月より伊藤薫教頭先生が東京農業大学法本部戦略室に異動になり、加藤秀隆先生が教頭先生に就任いたしました。加藤先生には農大二高発展のためにご尽力されることを、伊藤先生には、またいつの日か母校でリーダーシップを発揮して下さることを期待したいと思います。

現役生の活躍

百人一首愛好会

顧問 樋口あゆみ

同愛好会は2年生3人、1年生8人で、昨年、県高校生百人一首大会団体戦(8人登録、5対5で競う)で優勝。全国大会に初出場ベスト8を取めた。一競技一時間を越える百人一首は体力、集中力が必要だ。



上の句を聞きいかに速く下の句を取るかがポイントで、突き指などケガも絶えない。文化部でありながら勝敗があり「百人一首はスポーツ」とも言われる。その魅力について「季節や恋の歌など自分の思いと重なるところ」「老若男女問わずできる」「相手陣の札を抜いた時、気持ちがいい」「好きな札を取れると嬉しい」など口々に話す。

蒲原千春部長(2年)は「今年も県予選で優勝し、全国大会で好成績を取めたい」と闘志を燃やしている。

吹奏楽部

顧問 樋口一郎



昨年11月に行われた第28回全日本マーチングコンテストでは8年ぶりの金賞を受賞。さらに第43回マーチングバンド全国大会に大編成の部で出場し銀賞を受賞しました。

また、大晦日には、東京ディズニーシーのカウントダウンイベントで演奏を披露しました。今年に入っても2月6日に群馬音楽センターで行われた「宮川彬良 with シエナ・ウインド・オーケストラ」のコンサートに特別共演するなど、さまざまな活動を行っています。

陸上競技部

顧問 城戸口直樹

中学時代、短距離選手に憧れて入部した陸上部。駅伝の試走のタイムが良く、顧問に抜擢され長距離に転身した。「長距離に芽があるのかもしれない。やってみよう」人一倍、向上心の強い西山和弥君(2年)だが、「まさか陸上の名門高校に入るとは思わなかった」といまだに自分でも驚いているという。インターハイ5000mで7位、県高校新記録13分54秒16(男子5000m)、国体少年A・5000mで6位を取めた。「ここまで来るとは思わなかった」と話す西山君の原動力は、勝負にこだわる強い気持ちとライバルの存在、そして仲間の支えがあるからだ。「走るの苦しい。だからこそ楽しんで走ることを心掛けている」。初出場の全国高校駅伝では1区を任せられ、未来につながる走りができた。今後の目標は7月開催の世界ジュニアへの出場だ。西山君は日本のトップ、世界への飛躍を誓い、走り続けている。



総合結果

- 空手道部
 - 第50回群馬県高等学校総合体育大会
 - 男子 団体組手 優勝
 - 女子 個人組手 優勝 堤 莉央
 - 群馬県高等学校空手道選手権大会
 - 男子 団体組手 優勝 (インターハイ出場)
 - 群馬県高等学校空手道1・2年生大会
 - 女子 個人組手 優勝 須田 恵莉菜
 - 群馬県高等学校空手道新人大会
 - 女子 個人組手 優勝 須田 恵莉菜
 - 第24回関東高等学校空手道選抜大会
 - 女子団体組手 北関東第3位(全国選抜大会出場権獲得)
 - 女子個人組手 北関東第3位 須田 恵莉菜、堤 莉央(全国選抜大会出場権獲得)
- 陸上競技部
 - 第50回群馬県高等学校総合体育大会
 - 男子5000m 優勝 西山 和弥
 - 平成27年度関東高校陸上競技大会
 - 男子1500m 3位 西山 和弥(全国大会出場)
 - 男子5000m 優勝 西山 和弥(全国大会出場)
 - 第70回国民体育大会 陸上競技県予選会
 - 少年A男子5000m 優勝 西山 和弥
 - 少年B男子3000m 優勝 千明 龍之佑
 - 全国高等学校総合体育大会 陸上競技
 - 男子5000m 7位 西山 和弥
 - 第50回高等学校総合体育大会
 - 男子駅伝競走 優勝(全国高校駅伝出場)
 - 平成27年度関東高等学校 駅伝競走大会
 - 男子駅伝競走 3位
 - 第21回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会
 - 4区出場 千明 龍之佑(1年)(群馬県代表 第7位入賞)
 - H27年度日本ユース選手権大会
 - 男子400mH 白尾 悠祐 第6位入賞
 - 男子200m 久保塚 高志 出場
- 男子ソフトテニス部
 - 全国高等学校ソフトテニス選手権群馬県予選大会
 - 男子個人 第2位 間庭 悦矢 菅家 孝太(インターハイ出場)
- 吹奏楽部
 - 第57回群馬県吹奏楽コンクール
 - 金賞
 - 第27回群馬県マーチングコンテスト
 - Aの部 金賞、Bの部 金賞
 - 第21回西関東吹奏楽コンクール
 - 銀賞
 - 第32回群馬県マーチングバンド・バントワーリングフェスティバル
 - 金賞
 - マーチングバンド関東大会 第50回記念大会
 - 高等学校の部(大編成) 金賞
 - 第28回全日本マーチングコンテスト
 - 高等学校以上の部門 金賞
 - 第43回マーチングバンド全国大会
 - 高等学校の部(大編成) 銀賞
- 水泳部
 - 群馬県高等学校新人水泳競技大会
 - 競泳女子100m背泳ぎ 第1位 斎藤 優
- ラグビー部
 - 平成27年度群馬県高等学校ラグビーフットボール新人大会
 - 優勝(農大二高46-12明和県央)
- 応援団
 - 第4回群馬県高等学校応援コンクール
 - 優勝
- 百人一首愛好会
 - 第23回群馬県高等学校百人一首かるた大会
 - 優勝 尾身 有里佳